９月　園だより

令和５年９月１日
北区立清水坂保育園

暑い日が続いております。熱中症警戒アラートが連日発令され、外にすら出られない日も多くありましたが、思いのほか水遊び・プール遊びを楽しめた夏。今、青空に赤とんぼが飛び始め、子ども達は運動会モードに切り替わってまいりました。

秋というと「赤とんぼ」。真っ赤なトンボが群れを成します。実は、ナツアカネとアキアカネの２種類がいるそうで、全身赤いのは「ナツアカネ」らしいです。両方とも肉食昆虫で、他の昆虫を捕食するため小昆虫の天敵。虫よけ対策に、アクセサリーにしておくといいそうです。薬剤を使わない虫よけです。特性が活かされ役に立っているんですね。オニヤンマだと、スズメバチ除けにもなるという話もあります。♪ゆうや～けこやけ～の赤とんぼ～の曲を思い出しながら、子ども達の製作したとんぼを飾りたいと思います。

さて、[redacted]日（[redacted]）は清水坂保育園　第一回運動会です。３・４歳児の一生懸命な姿、がんばる表情も見られることでしょう。とても楽しみです。保護者の皆様のご理解ご協力、お願いいたします。　園長 [redacted]

９月の予定

[redacted]日（[redacted]）　避難訓練　引き渡し訓練
[redacted]日（[redacted]）　身体測定
[redacted]日（[redacted]）　運動会

１０月の予定

[redacted]日（[redacted]）　身体測定
[redacted]日（[redacted]）　歯科健診
[redacted]日（[redacted]）　バス遠足
[redacted]日（[redacted]）　秋の全園児健康診断

＊避難訓練　未定

～給食変更のお知らせ～

７・21日（木）
⇕
８・22日（金）

＊６・20日(水) かわりきんぴら
さつま揚げ ⇒ 厚揚げ

～園内職員研修の取り組みを紹介します～

《SDGｓ》

職員自身が「知ろう！」「学ぼう！」。
そして、子ども達に伝えていこう!!を目標に、期ごとにテーマを決め取り組んでいます。

・環境設定を整えたり、子ども達と一緒にできることはなんだろうと考えたり、実際に取り組んでいることに気づいたり、これからやるべきことを洗い出したり…と、職員間で共有し、意識を高めてまいります。
・楽しく「地球への優しい気持ち」を育んでいきたいと思います。　[redacted]　記

《ステップアップ》

ねらい　園でのお子さんの様子をわかりやすく簡潔に伝える。

・お知らせ・園だより・クラスだより・連絡帳など書き方をよりよいものにするため、職員間で検討しあいスキルアップを目指す。
・コミュニケーション能力の向上につなげる。
成長を感じてもらえるエピソードが書けるようになりたいと思っています。保護者の皆様のご意見、ご感想をお待ちしています。　[redacted]　記

《公開保育》

ねらい　保育の質の見直し・確認・向上

・保育見学、意見交換から、環境構成、援助の仕方、声の掛け方など、多岐にわたる保育内容について。
・別視点から保育観察をし、客観的な意見・課題の抽出や考察を行い、検討・模索をしていきます。
・実際に保育を見たり、撮影した動画を見たりする機会を作り、全職員が関わり、一年間取り組んでいきたいと思っています。　[redacted]　記

クラスだより　～ 今のお気に入り ～

１歳児 [redacted]組

かごー杯のボールを「いち、にいー、さーん」と放つと「わぁー」と歓声が上がります。子ども達の好きな遊びの一つ、ボール遊びです。ボールをまてまてと追いかけ、手でつかむと自信満々かごに入れます。なかには、両手に一つずつ持って来る子やいくつかボールを拾うと胸に抱きかかえて持って来る子など様々です。

ボールが集まると「もう、１回」と期待たっぷりの瞳で保育士を見つめます。一人また一人と子ども達が集まり、注目のまと。みんなワクワク～そしてまた歓声が上がります。

これからも子ども達が興味を持つ、おもしろい楽しい遊びをして行きたいと思います。

[redacted]　記

２歳児 [redacted]組

[redacted]組のブームは積み木遊びです。抱えるようなサイズの積み木を沢山積み重ねて遊びます。最初は３つほど重ね、倒れると大盛り上がり。「もう１回！」と何度も繰り返し楽しんでいました。お友だちの楽しそうな声を聞いて、僕も！私も！と遊びが広がり、段々と高く積み上がります。高くなれば高くなるほどグラグラ…ドキドキしながら、そーっと置こうとしたりわざと倒してキャーと逃げてみたり。広いホールでダイナミックな遊びを楽しんでいます。

何度か楽しんでいくうちに、トンネルをつくってみたり、白バイをつくって乗ってみたりと自分達のイメージした物を『造る』ことにシフト。子ども達の夢の世界ができています。今後さらに盛り上がっていく予感です。

[redacted]　記

３歳児 [redacted]組

ズボンのゴムにひもをはさみ、しっぽに見立ててそれを取り合う「しっぽとり」。子ども達が大好きなゲームです。

友だちのおしりに注目し追いかけている間に自分のしっぽが取られていたり、一生懸命自分のしっぽを押さえていて手がいっぱいいっぱいだったり。１人１人の工夫したり夢中になる様子が見ていて可愛らしいです。

しかし、勝ち負けのあるゲームでは涙もつきもの。「しっぽ取られたくなかった」と悔し涙が流れることも。「次は取られないように逃げるの頑張ろう、もう１回やる？」と声をかけると、涙をふいて「もう１回やる」と立ち上がります。また、しっぽを取られてしまっても、まだ逃げている友だちに「がんばれー！！」と応援する姿が微笑ましいです。次は逃げきれるように、がんばれ！見守っているよ。

[redacted]　記

４歳児 [redacted]組

初めてリレーをしてみた時。バトンを渡さず走り続けたり、バトンをもらう前に走り出したりと、バトンを持ったかけっこをしているようでした。でも繰り返しやるうちに、友だちからバトンを受け取り、そのバトンをまた友だちに渡すということの楽しさがわかってきました。

リレーをするたびに、少しずつ友だちと息を合わせることを覚え、バトンを渡せるようになってきました。大事なおもちゃを渡すようにバトンをそっと渡す姿はとてもかわいく、バトンを受け取り走り出す姿はとても力強いです。ゴールをするとすぐに「もう１回やろうよ！」と繰り返し遊んだり、朝から「今日もリレーやりたいな～！」と話していたり、子ども達が楽しみにしている気持ちが伝わってきます。

バトンを友だちにつなぐリレー。これからも色々な遊びを通して、友だちと力を合わせたり、つながっていく楽しさをたくさん味わえるようにいきたいと思います。

[redacted]　記